



8月2日の歌声喫茶!
洛西の皆様♪



楽しんで歌っています



五木寛之さんの

「仏教へのたび」を読んで

籠谷 弘

私は高校時代仏教に触りました、住んでいたのが京都という事もあり、自然に仏教青年会という会に入り、勉強と言うほどではありませんが、色々多感な年頃もあり、人生とは、人間とは、生きるとは、死ぬといふことは、など疑問ばかりの年代でしたので、仏教でそんな悩みが解決できればとの想いもあったのです。座禅もしてみましたが、キリスト教にも興味を持ち、バブルも読みました、創価学会の会合にも参加しました、真光さんの会合にも行きました、答えがほしかったからです。

慧能禅師がなぜ、当時の人々から支持されたのか、五木さんは、禅師が他の禅師と違つて日々の中で座

り、悟りが開けると初めて解いた人だからだそうですね、常住坐臥ですね、

その後法然上人が「易行」という観念にたどり着いて、ナムアミダブツ、と言う念佛を唱えれば誰でも

その弟子の親鸞聖人のお歌に

“善人なおもて往生す
とおっしゃっています、意味深いお歌ですね。”

人生は常住坐臥がもつとも大切と思っています。人生を生きていく手段は、お金がある程度稼ぐことです。人生の目的は、悟りを開くことです。

この二つを同時に毎日考え、実行していかねばなりませんから、生きるとは大変ですね。

たちの仏教青年会も色々なお寺をお借りして、勉強しよう、生き活きと生きま

ると、教え主様と違つた方向に行つてしまふのを見ているからです。

どこの教団でもそうです、又どうして異教徒だから殺しあうのでしょうか、人間は自分に都合の良いほうに初期の教えを変えてしまうか、それを口実に人を殺すのですね、そんな宗教でもありません、現代の人間が都合よく利用しているだけです。

崎のことを私たちも関心を持ち続け平和に過ごせるように祈りたいものですが、歌聲喫茶でした。広島・長崎のことを私たちも関心を持ち続け平和に過ごせます。阿部先生が時にはこの様な重たい歌も」と言われてましたが、もうすぐ原爆の記念日を迎えるこの日の歌声喫茶でした。広島・長崎のことを私たちも関心を持ち続け平和に過ごせます。

8月の歌声喫茶から

石田禎子記
「原爆許すまじ」

阿部先生が時にはこの様な重たい歌も」と言われてましたが、もうすぐ原爆の記念日を迎えるこの日の歌声喫茶でした。広島・長崎のことを私たちも関心を持ち続け平和に過ごせます。

改めて各々の歌の持つている力を感じた歌声喫茶でした。

川柳特集

日帰りで行つて
みたいな天国に

LED使い切る
までの寿命

紙とペン探し

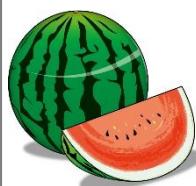
いる間に句をわす
れ

8月2日記す

「栄冠は君に輝く」

今回百回目を迎えた高校野球、この時期ならではの「栄冠は君に輝く」を上平

今後も皆様の投稿をお待ちしております。どうぞ遠慮なく籠谷までお送り下さい。



ちになり、心が弾みました。8月17日記す。

ともしひ通信

発行元：NPO 没イチの会・京都

住所：京都市西京区大原野東境谷町1丁目1番地 4-701

TEL：075-874-5320 FAX：075-874-5328

MAIL：kago@botuichi.com

●ともしひ通信では、皆様の投稿を募集しております。身の回りの出来事や体験談など、何でも結構です。楽しかったこと、つらい想いをしたことなど、様々な胸の内を皆様と共有して行きたいと考えております。